

【質問】今後も、今住んでいるところに住み続けたいですか。

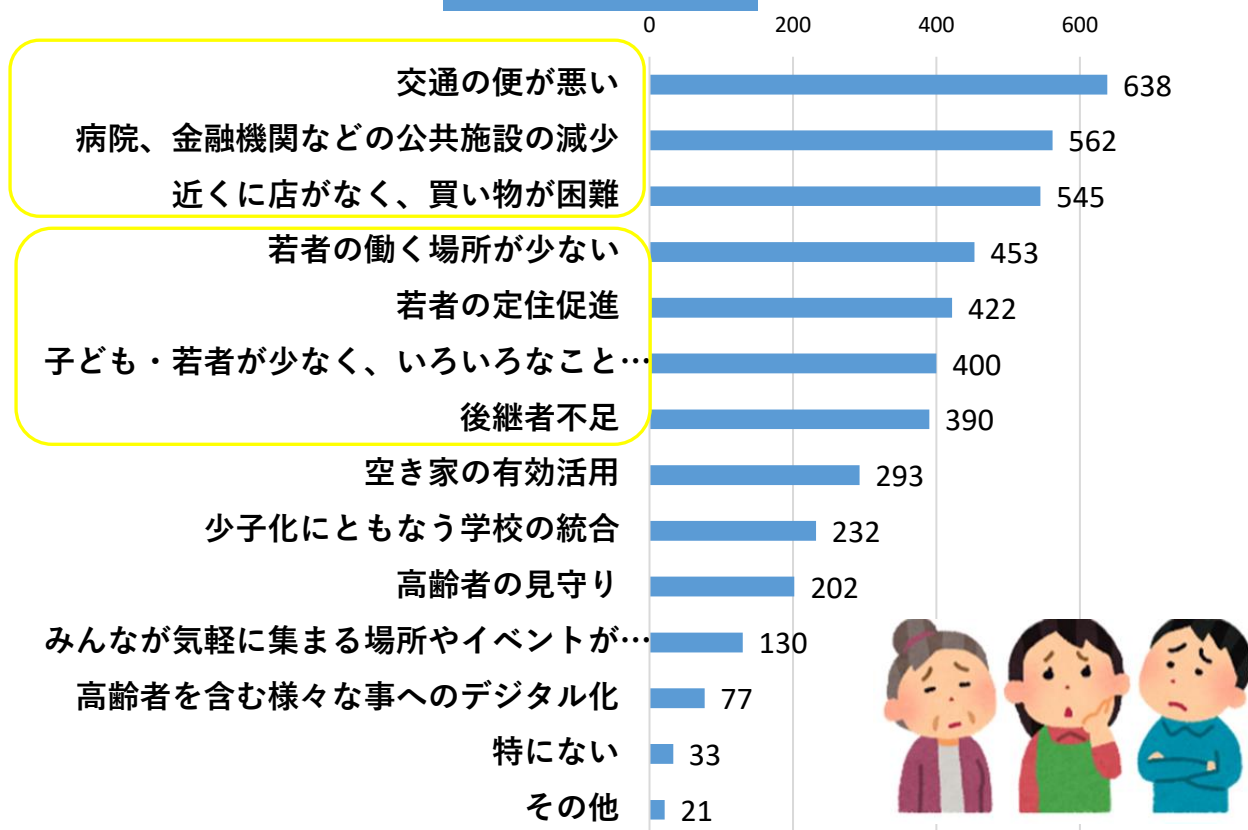
## 地区住民アンケート調査結果のお知らせ

昨年12月に行いました「米水津地区住民アンケート」のご協力ありがとうございました。集約結果につきましては、紙面に限りがあるため、主な内容をご紹介します。

	アンケート回答数	人口（2022年12月時点）	回収率
15歳以上	974人	1,545人	63%
中学生	26人	26人	100%
合計	1,000人	1,571人	64%

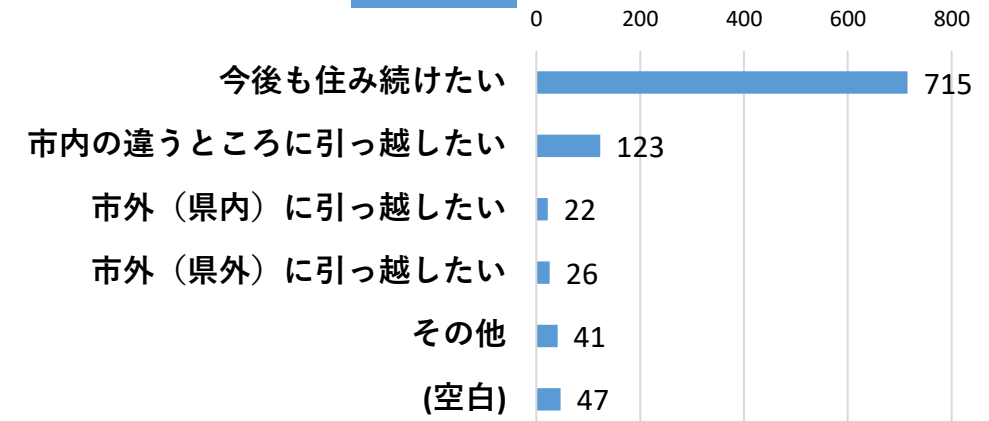
【質問】「米水津地域について話す会・考える会」では、以下のような課題が話し合いで出ました。あなたは、この中で特に重要と思うことを5つ選んで〇をつけてください。

米水津地区の課題



上位3項目は「交通・買い物」などの暮らしにおける課題、その次の4項目は「若者、後継者」などの少子高齢化における課題が上がっています。  
 年齢別に見ると  
 10代・20代は「近くに店がなく買い物が困難」の項目が最も多く、  
 60代は「病院、金融機関などの公共施設の減少」の項目が最も多く、  
 その他の年代は「交通の便が悪い」の項目が最も多かったです。

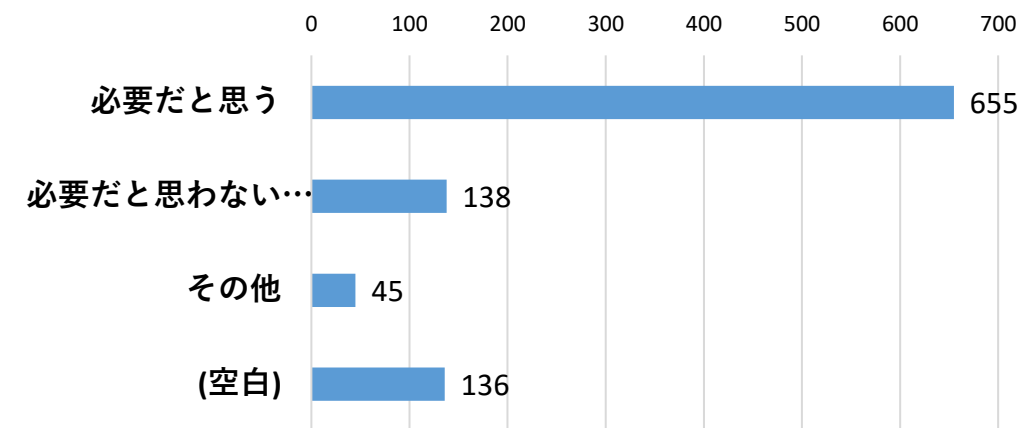
居住希望



全体の73%が「今後も住み続けたい」と回答しています。  
 年齢別に見ると  
 10代は「今後も住み続けたい」と「市外（県外）に引っ越したい」がほぼ同率、  
 20代は「今後も住み続けたい」を「市内の違うところへ引っ越したい」が上回りました。  
 30代以上は「今後も住み続けたい」の回答が多かったです。

【質問】「考える会」では、米水津地域のこれからの課題解決のため、また地域の活性につながるなどについて、地域内のいろいろな団体が連携して取り組む組織、また女性や若い世代などの幅広い世代が参加しやすい組織を作ることが必要だと考えていますが、あなたはどう思いますか。

新しい組織は必要か

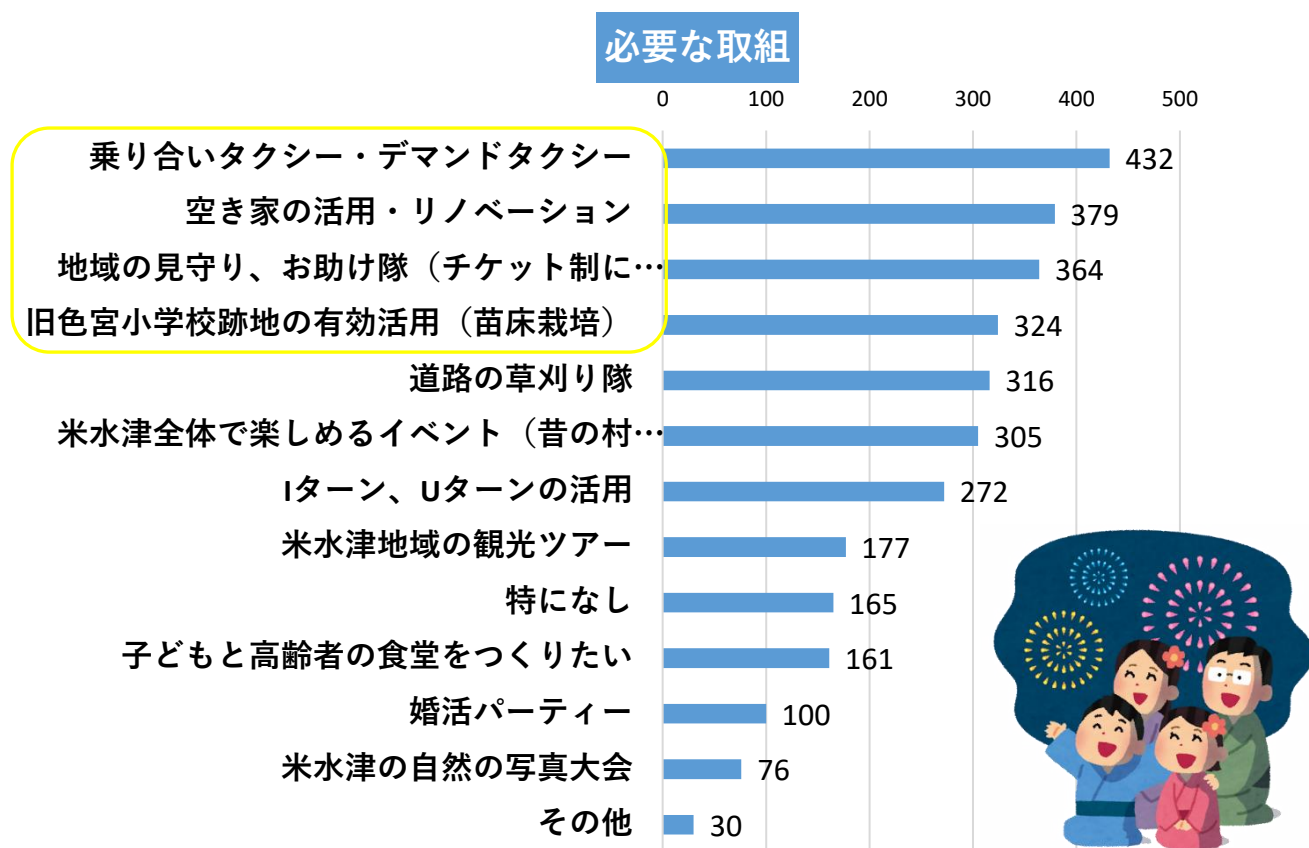


全体の67%が「必要だと思う」と回答しています。  
 また、年齢別・性別・役員経験別に見ても、ほぼ全ての項目で「必要だと思う」の割合が最も多かったです。





【質問】「米水津地域について話す会」では、「将来やってみたいこと」について、次のようなことが出されました。あなたは、どの取組が必要だと思いますか？5つ選んでください。



上位4項目については、回答者の3人に1人が回答しています。年齢別に見ると50代以下は「空き家の活用、リノベーション」の項目が最も多く、60代以上は「乗合タクシー・デマンドタクシー」の項目が最も多かったです。また、10代は同率で「旧色宮小学校跡地の有効活用」「Iターン、Uターンの活用」の項目も挙げられており、60代は同率で「地域の見守り、お助け隊」の項目も挙げられています。

【質問】米水津の地域づくりについて、何かご意見等ございましたら、ご自由にお書きください。

- ・宮野浦での花火大会があったのは感動した(3分程度)。佐伯まで行くことも、浦代もなかなか行かないので...毎年順番で地区ごとであるとうれしいです。
- ・米水津は干物の加工がたくさんあるので、おにぎり、干物を焼いて食べる会とか...おにぎりが無理であれば各自ご飯を持ってくるとか...交流の機会がなければ運動もない体力は落ちる脳の活性化がなされない。
- ・全国的にみても釣り、自転車等存分に楽しめる地域はそうそうない。各メーカーの釣り大会、年1回のロードレースが開催されているようだが、継続的に訪れてもらえるような取組があれば。(宿泊施設、店舗等)

・年齢を問わずだれでも自由に集まれる喫茶店みたいな所があれば良いと思う。お茶コーヒー菓子で100円くらいで出して1~2時間老人などが時間を楽しく過ごせる場を作る。

・移住して来られた方によると引っ越してきてすぐに地区の懇親会に誘ってもらったりして住民のフレンドリーな人間性に感動したとのことで、このような方にインタビューして米水津の魅力を紹介してはどうでしょうか。

・小さい子供がいるのですが、周りに同じくらいの子供がいない、幼稚園が閉園する等子供を育てるうえで不安があります。一方で、地域の方々はとても親切で住民同士の風通しもよく、よいところもたくさんあると感じています。米水津のよいところはたくさんあるので、その資源を活用して世代間の交流や若者が移住して定住できるような仕組みが大切かと思います。

・若い人(40~50代)のリーダーが必要。

・米水津が好きだという人は多いと思うが、若い人達が米水津に住もうと思える環境づくりを考えていかなくては人口が減るっぽうだと思う。

・「若い人がたくさん戻ってきて活気づく」というよりも高齢者が安心して暮らせる静かな米水津を希望します。医療機関や買い物をする場所などへ行きやすくなる手段を充実させてほしい。高齢者の希望を取り入れて地域づくりをしてほしい。

・米水津→佐伯駅→コスモタウン→米水津を回るマイクロバスの運行。1.5時間に1本の割合料金は¥500くらいとする。運転は村内の希望者とし、費用は村内全区でまかなう。

・米水津単独では無理があるので鶴見と連携して衣食住について考えたらどうだろうか。年は取るが何も買えない、佐伯市内に出るにも出られない。将来どうなるのか、限界集落？将来の米水津が予想されるのもっと地に足がついた議論をお願いしたい。子供も帰ってこない今、これ以上の活性化は無理である。いかに今の生活を将来に渡って維持するかを考えて欲しい。

・すぐ前が海の米水津の避難場所の整備に力を入れてください。トイレも欲しいですね。

・色利地区では、茶の間という集まりがいろいろあり、ボランティアの方がよくしてくれて大変楽しいです。ありがとう！

・コミュニティ組織を作り、活動することは重要だと思います。しかしながら、地域（地区）にどれだけ意識があるか疑問である。地区ごとに防災組織もあることから、このような組織を活用して意見を吸い上げてほしい。

・住民が”我が事”と意識を持つことが大事。さまざまな場面でアナウンスすること、考えてもらえるような取組をすることが必要だと感じる。

・会長さんをはじめ運営委員の皆様本当に大変な作業だと思います。このキレイな米水津が残っていきますように願わずにはいません。子供達の為にも！年をとっていく私達の為にも！今後の活動頑張ってください。



~~ アンケートの集約を振り返って ~~

特筆したいことは、「自由記載欄」の書き込みが多かったことです。地域の方々の「米水津愛」を感じる内容が大変多くありました。紙面の関係ですべてを載せることはできませんが、ふるさと米水津の将来のために何が必要か、どんなことをすべきかという意見が多く寄せられました。これらの貴重な意見をこれからの取組の中で生かしていきたいと思います。 米水津地域 新たな地域コミュニティ組織を考える会 事務局